

写真の縦横比（アスペクト比）は、撮影時のデジカメの設定で決まります。

デジカメの初期設定値は 4:3 になっていることが多いです。

撮影した写真画像内から必要な部分だけを切取るとをトリミングといいます。

写真の使用目的によってトリミングする縦横比も変わります。**(実際は横縦比で使う)**

パソコン画面(最近の)にピッタリ納めるようにするには 16:9 にします。

A4用紙には合わせるには、実寸比の 297mm : 210mm にすると良いでしょう。

パソコン(Windows10)に入っているソフトで簡単にトリミングをしましょう。

元々Windows10に入っていた「フォト」と大幅更新後に追加された「ペイント3D」のトリミング機能を比較をしてみました。

	Windows 10内のソフト名	
トリミングの種別	フォト	ペイント3D
準備されているトリミングの比	元の縦横比 正方形 16:9 3:2 4:3 7:5 10:8	(元の縦横比も可) 16:9 5:3 3:2 4:3 1:1 9:16
トリミング比を自由に設定	目見当で自由設定 (操作点を移動)	縦横比を数値で設定 (操作点を移動)

決まった比率にトリミングするのであれば、どちらを使っても良いでしょう。

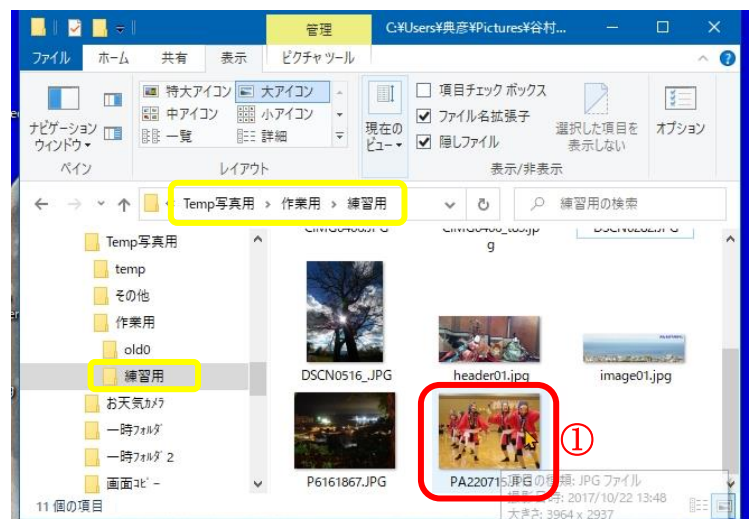
準備された比以外の 自由な縦横比にするには数値で設定可能な ペイント3D が良いと思います。

ここからは **ペイント3D** によるトリミングの方法を説明します。

800×300のヘッダー画像を作ります

- ①ヘッダーにしようと思う写真が保存されたフォルダを開き、目的の写真を確認します。

私の資料作成用のフォルダを例にしています。



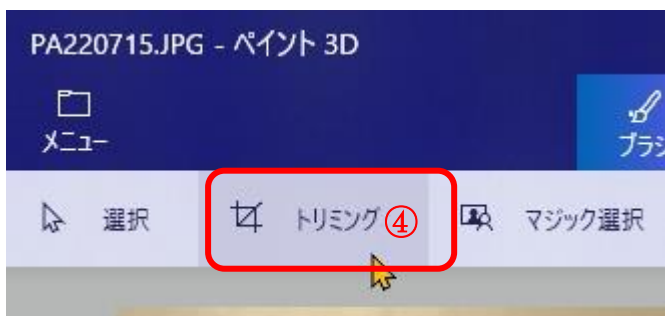
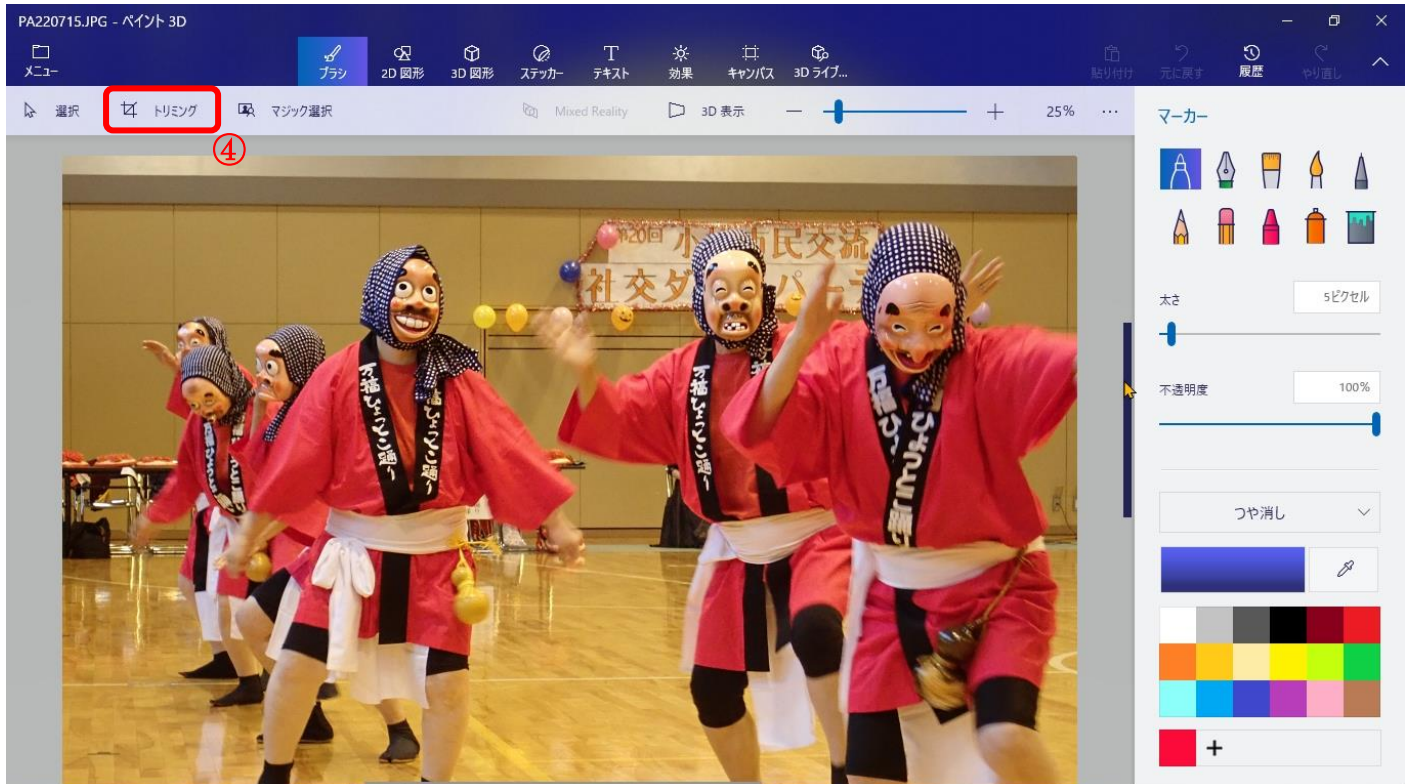


- ② 選択した写真を右クリックします。
 - ③ 表示メニューから「プログラムから開く」→「ペイント3D」をクリックします
- ペイント3Dが起動します。



ペイント3Dが起動するとき左図の表示が出るかもしれません。お待ちください。

起動し選択した写真が表示されます。



- ④ 画面左上の「トリミング」をクリックします。



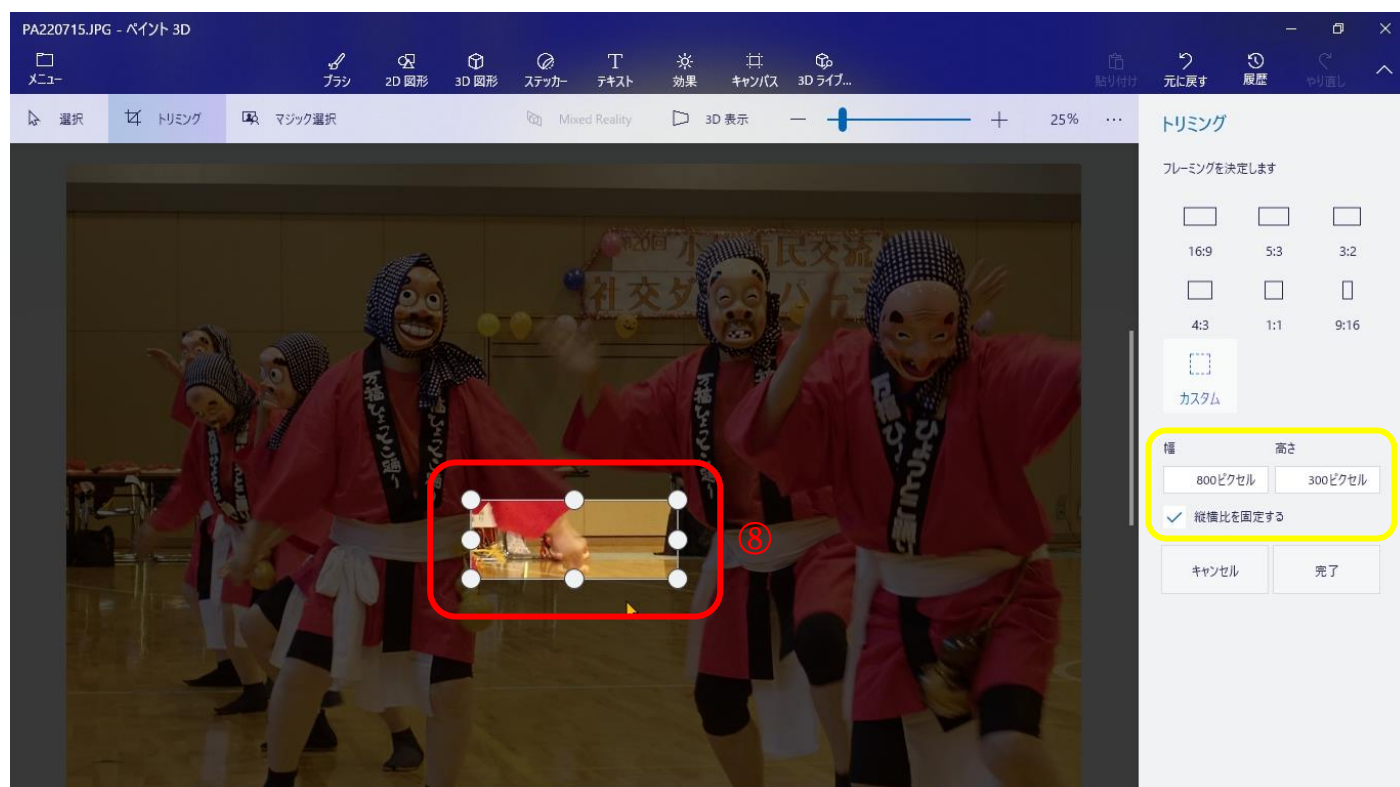
⑤右側のトリミングメニューの「カスタム」をクリックする


⑥横の値を「800」、高さの値「300」に書き換える。

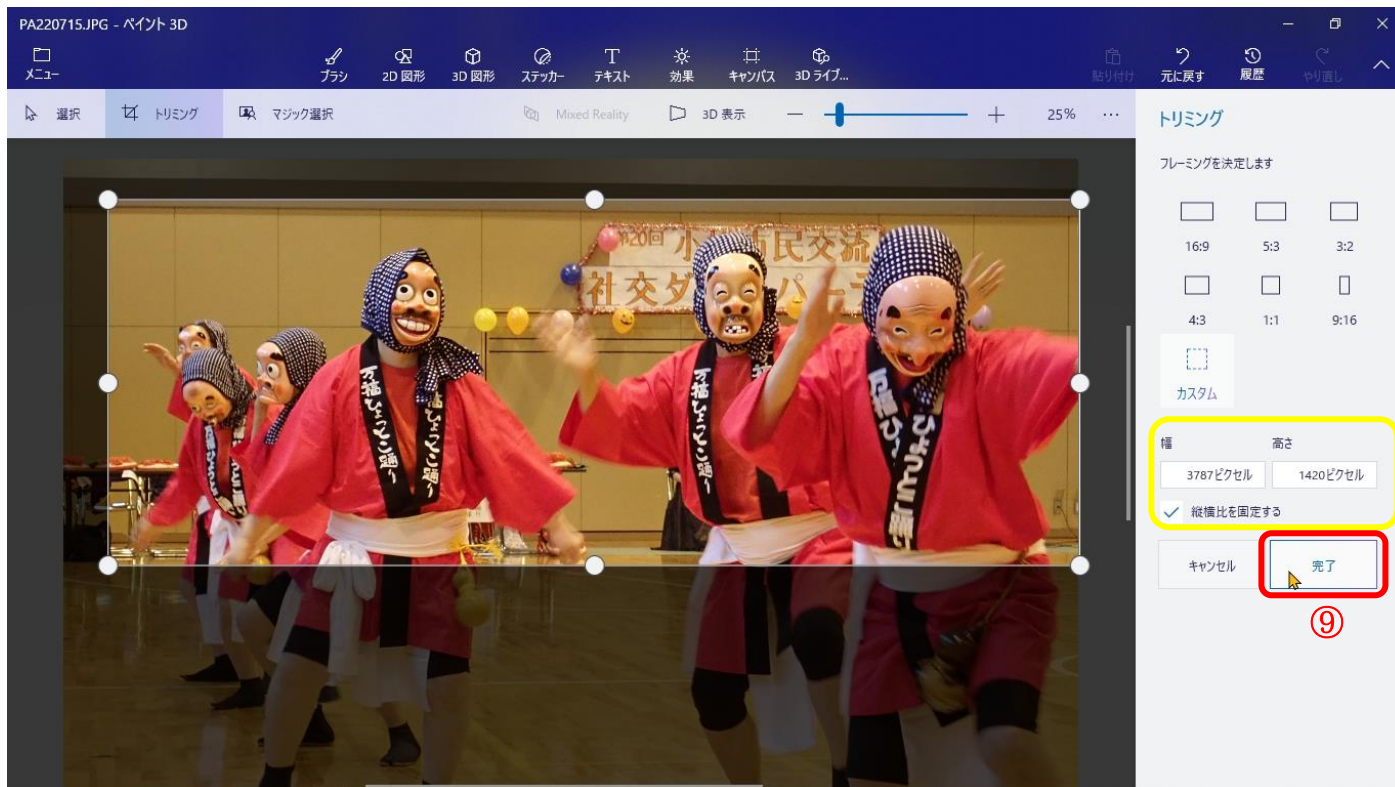
⑦縦横比を固定するの左側チェックボックスをクリックし マークを付ける。
(忘れないように!)

下図のように表示が変わる。

このままの状態では800ピクセル×300ピクセルのままでは使い物になりません。

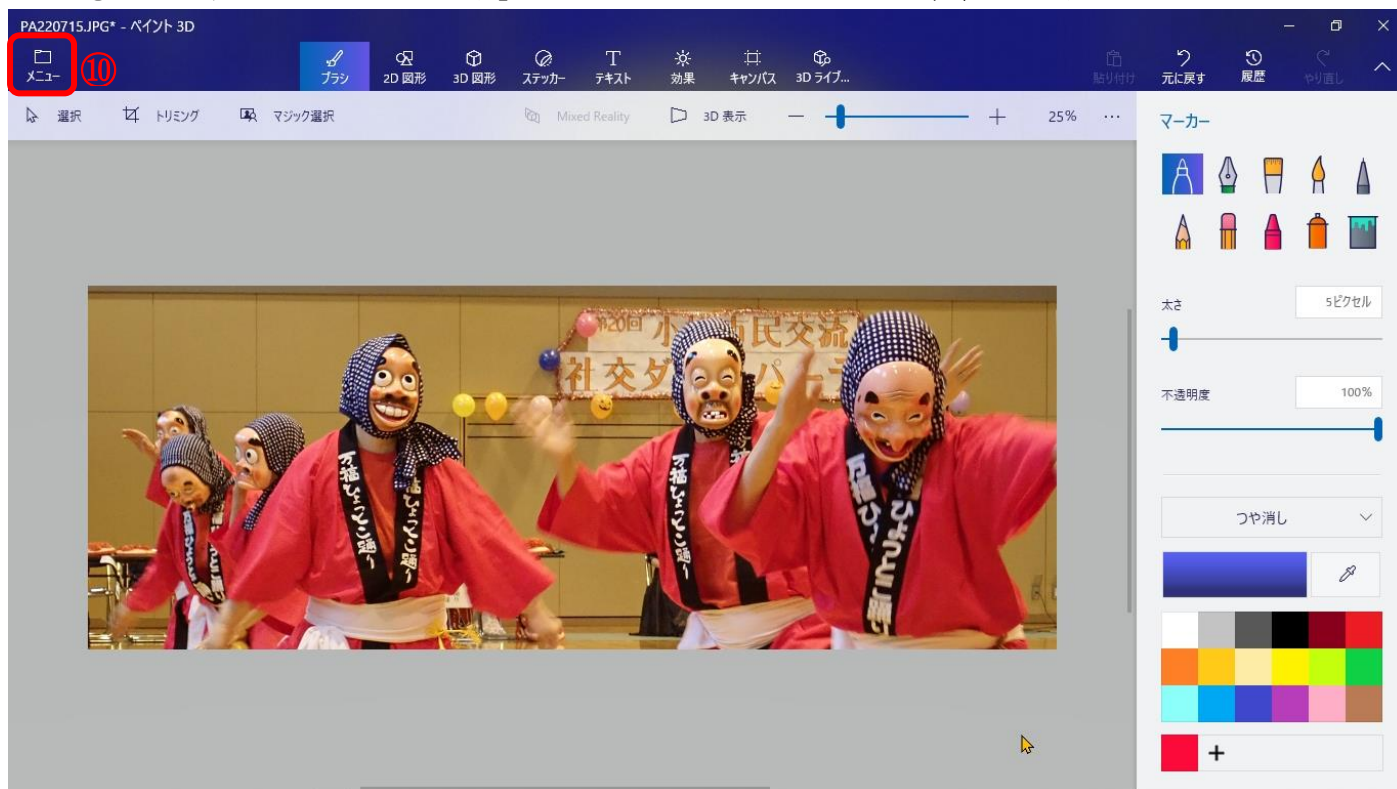


⑧トリミング枠についている ○(操作点) を移動し、大きさを調整します。マウスをトリミング枠に入れると  に替わるのでトリミング枠をドラッグしトリミングしようとする位置を決めます。 次頁の図

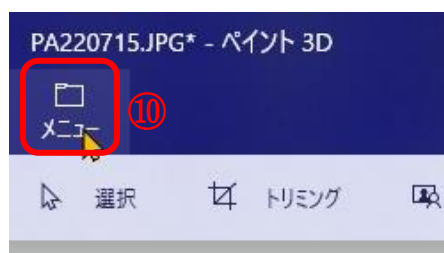


横、高さの数値は、トリミング後のピクセル数です。

⑨ 右側メニューの「完了」をクリックしトリミング作業を終了します。



⑩左上端の「メニュー」をクリックします。



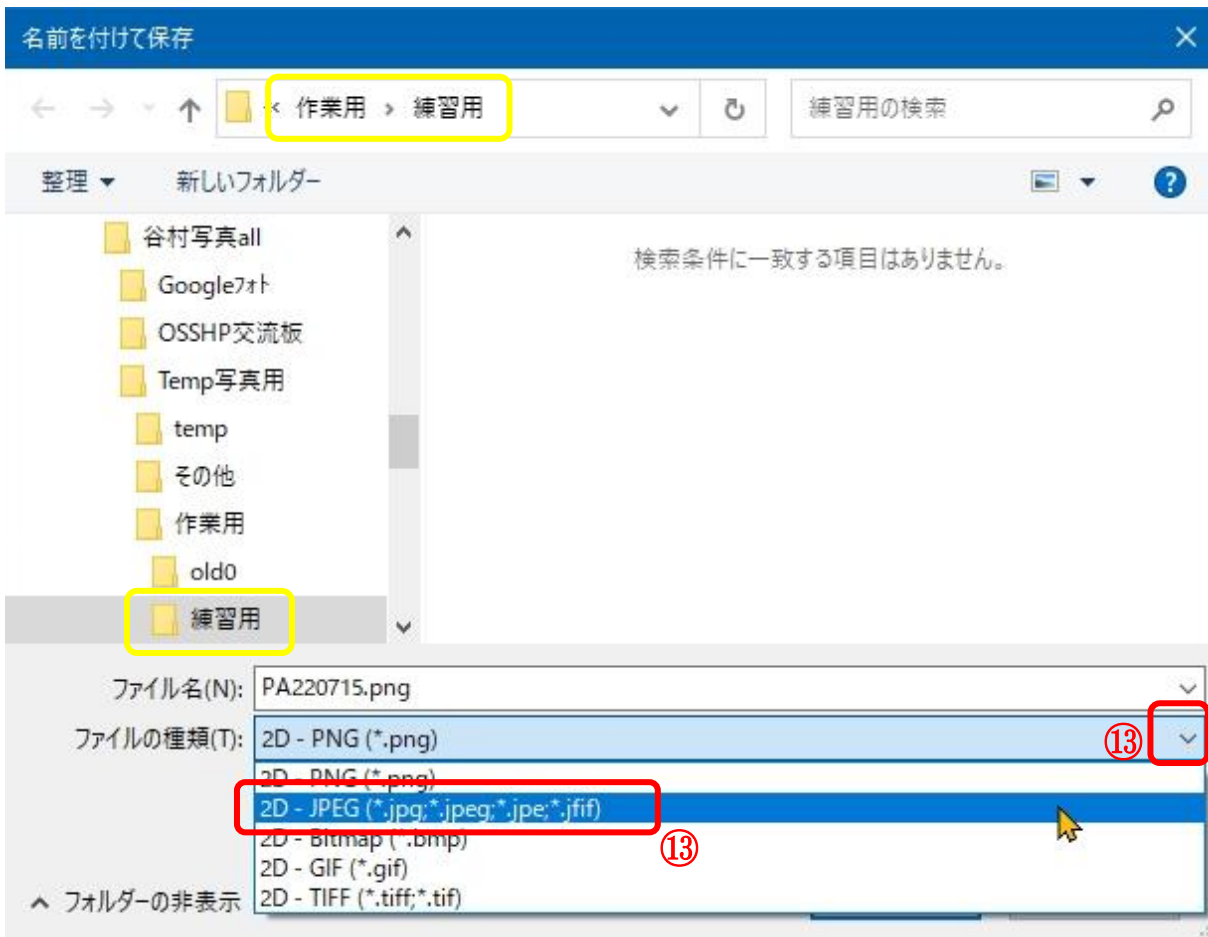


⑪「名前を付けて保存」をクリックします。

⑫「画像」をクリックします。

名前を付けて保存が開きます。

元写真があるフォルダであることを確認しましょう。



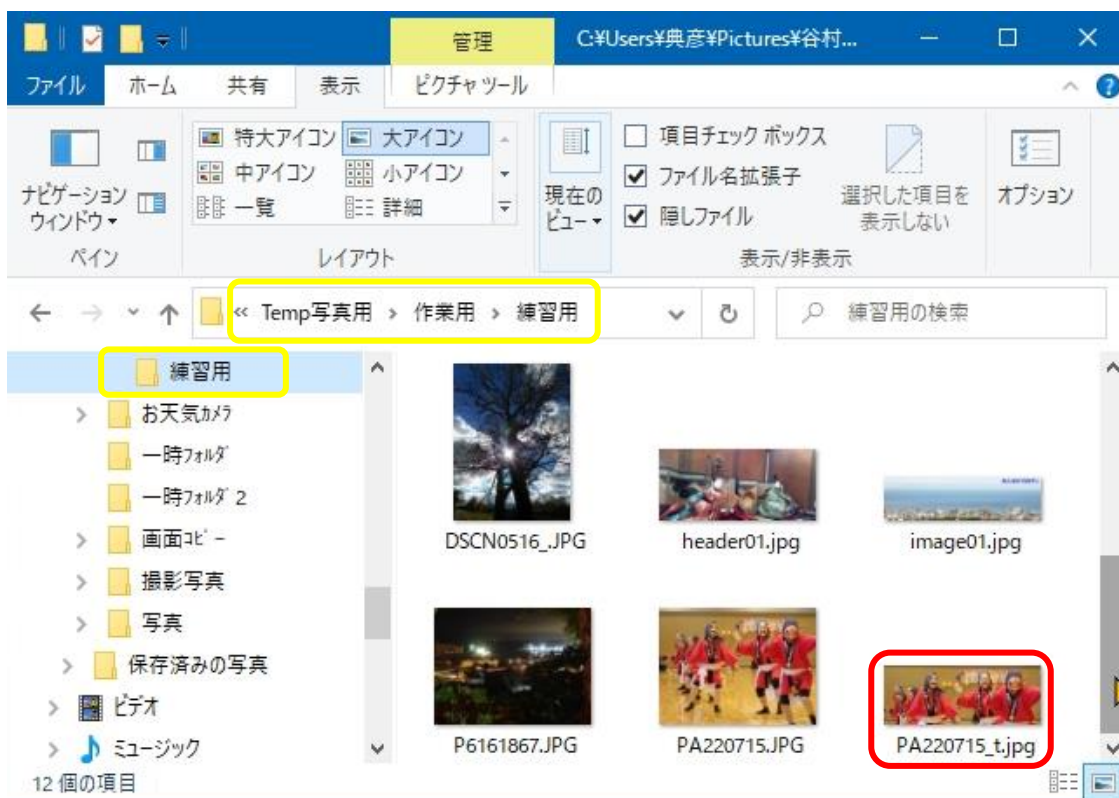
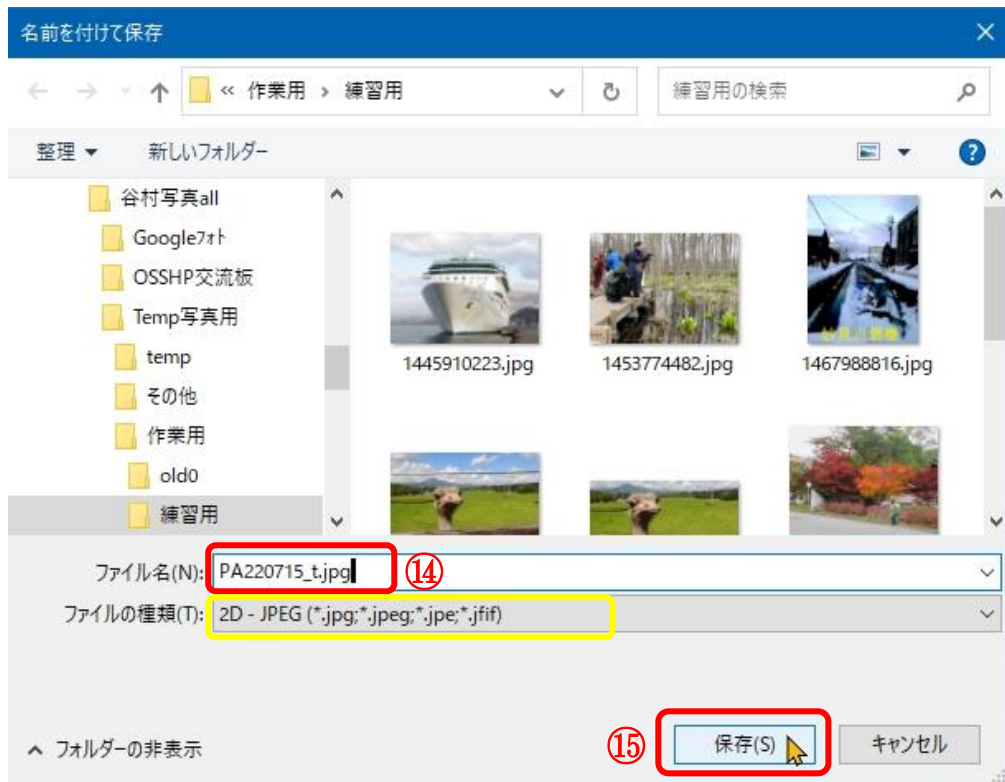
⑬JPEG形式で保存するため「ファイルの種類」枠右側の **▼** をクリックしファイル形式から「JPEG」をクリックします。

実はファイル形式は「PNG」形式でも支障はないのですが、後々フォルダ内を見て、何時ものJPEG以外の見慣れていない形式があり???)と思わないようにするためです。

⑭元写真を失わぬよう
ファイル名を変更し
ます。
例では「_t」を追加し
ました。

⑮「保存」をクリックし
作業終了です。

フォルダを開き保存の
状況を確認してくださ
い。



応用 別の比率でトリミングするには？

前記説明の ⑤ でカスタムをクリックせずに、目的の比率の部分をクリックして
⑧の操作をしてください。以降は説明のとおりです。

元写真の縦横比でトリミングする場合は、⑤ですぐに「縦横比を固定する」にチェック
して⑧の操作をしてください。もし、チェックを付けなければ全くの自由比率です。